

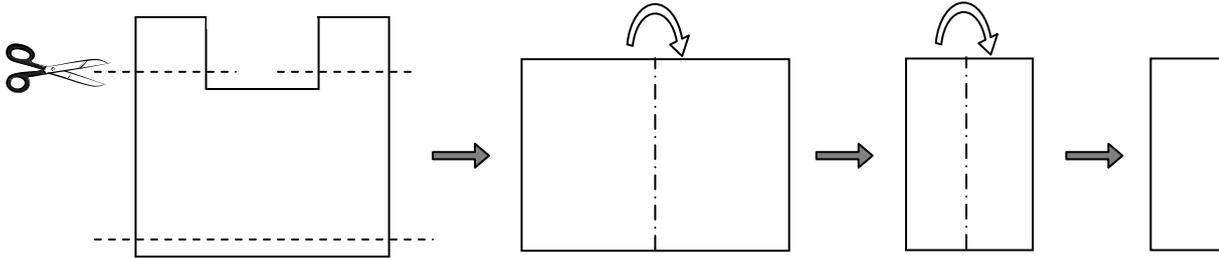


ひっぱり凧の作り方

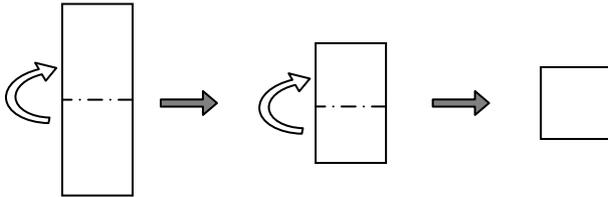


株式会社 街の駅・久慈

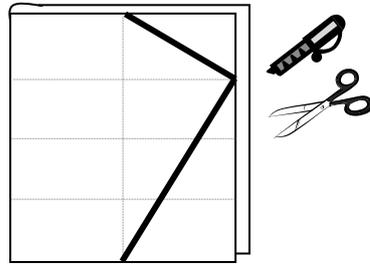
①レジ袋の持ち手の部分と、底の部分を切る。マチの部分を広げて、縦に4等分になるように折り目をつける。(切った部分は凧の足にするので撮って置く)



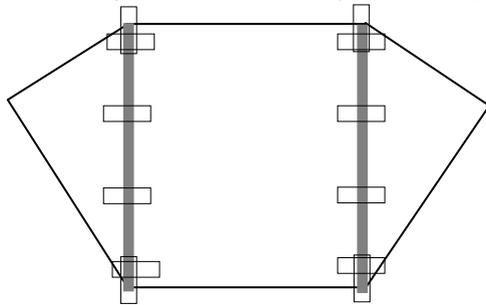
② ①で折ったものを、また4等分に折り目をつける。



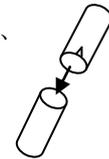
③ 折り目をつけたら、全体を縦に2つ折りにした状態にもどし、ペンで図のように線を書き切る。



④ 切ったものを広げて、マジックで好きな絵を描く。図のようにストローをセロハンテープでとめる。

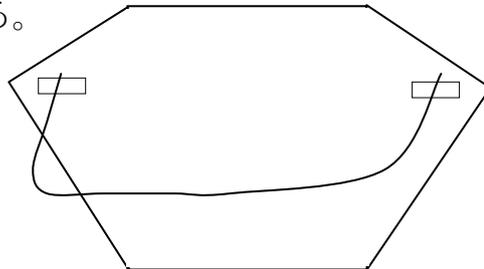


ストローが短いときは、2本を組み合わせると、さし込みやすい。



はさみで切り込みを入れると、さし込みやすい。

⑤ 凧の横幅の1.5倍の長さにした糸を切り、凧の左右のはしから1.5cm くらいのところにセロハンテープでとめる。



⑥ 自分の身長くらいの長さにした糸を切り、⑤でつけた糸の真ん中に結びつける。

⑦ レジ袋の切った部分で足を作り、セロハンテープではりつける。

レジ袋1枚でひっぱり凧が2つ作れます。

完成

